

令和5年度 第3学年 保健体育科 年間指導計画（保健分野）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必要なもの
4	環境への適応能力	1	身体には、環境に対してある程度までの適応能力があること及び身体の適応能力を超えた環境は健康に影響を及ぼすことがあることについて、理解を深めることができる。	知 (4)ア(ア)	身体には、環境に対してある程度までの適応能力があること及び身体の適応能力を超えた環境は健康に影響を及ぼすことがあることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	
5	活動に適する環境	1	快適で能率の良い生活を送るための温度、湿度、明るさには一定の範囲(至適範囲)があることについて、理解を深めることができる。	知 (4)ア(ア)	快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度、明るさには一定の範囲(至適範囲)があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 (4)イ	健康と環境に関わる事象や情報などを分析・整理し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ワークシート	
6	健康と環境	1	熱中症は、主体、環境、運動の3つの要因が関わり合って起こること。暑熱環境に身体が適応できなくなったときにめまい、頭痛、吐き気、意識障害などの症状が現れ、死亡することもあることについて、理解を深めることができる。	思・判・表 (4)イ	健康と環境について、疾病等にかかるリスクを軽減し、健康を保持増進・回復する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝えている。	発言 ワークシート	思考力 判断力
				知 (4)ア(イ)	飲料水は健康と密接な関わりがあること、飲料水を衛生的に保つには基準に適合するよう管理することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
7	生活に伴う廃棄物の衛生的管理	2	人間の生活、産業、自然災害などによって生じた廃棄物は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることについて、理解を深めることができる。	知・技 (4)ア(ウ)	人間の生活、産業、自然災害等によって生じた廃棄物は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (4)イ	健康と環境に関わる事象や情報などを分析・整理し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ノート	
7	生活に伴う廃棄物の衛生的管理 ◆放射線と健康 (発展の内容)	1	私たちは、放射線の特性を生かし、医療、農業、工業などで利用していること、空気や水などの環境が放射線で汚染されると健康への影響が懸念されることについて、理解を深めることができる。	知 (4)ア(ウ)	私たちは、放射線の特性を生かし、医療、農業、工業などで利用していること、空気や水などの環境が放射線で汚染されると健康への影響が懸念されることを、言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	主体性

9	感染症の広がり方★	1	感染症は、病原体が主な要因となって発声し、感染や発病には人の条件だけでなく、自然環境や社会環境も関わっていることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(イ)	感染症は、病原体が主な要因となって発生し、感染や発病には人の条件だけでなく、自然環境や社会環境も関わっていることを言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える。調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	
10	感染症の予防	1	感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、体の抵抗力を高めることによって予防できることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(イ)	感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、体の抵抗力を高めることによって予防できることを言ったり書いたりしている。	テスト ノート	思考力 判断力
11	健康な生活と疾病の予防	1	性感染症の予防には、性的接触を避ける、コンドームを使用するなど感染のリスクを軽減する方法を身につけることが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(ウ)	性感染症の予防には、性的接触を避ける、コンドームを使用するなど感染のリスクを軽減する方法を身につけることが必要であることを言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	主体性
				知 (2)ア(ウ)	エイズの予防には、性的接触を避ける、コンドームを使用する、感染者や他人の血液などには触れないなどHIV感染リスクを軽減する方法を身につける必要があることについて、理解を深めることができる。	エイズの予防には、性的接触を避ける、コンドームを使用する、感染者や他人の血液などには触れないなどHIV感染リスクを軽減する方法を身につける必要があることについて、理解を深めることができる。	テスト ワークシート
12	医薬品の利用	1	医薬品を効果的に使用するためには、医師や薬剤師の指示に従い、注意書きや説明書をきちんと読んで正しく使用することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(エ)	医薬品を効果的に使用するためには、医師や薬剤師の指示に従い、注意書きや説明書をきちんと読んで正しく使用することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える。調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ワークシート	
	保健・医療機関の利用	1	健康の保持増進や疾病やけがからの回復には、地域の保健センターや保健所などの保健機関や医療機関を利用することが、有効であることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(エ)	健康の保持増進や疾病やけがからの回復には、地域の保健センターや保健所などの保健機関や医療機関を利用することが、有効であることを言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
1	健康を守る社会の取り組み	1	健康の保持増進や疾病の予防のためには、健康的な生活行動など個人の取り組みとともに、健康診断や健康相談、予防接種など社会のさまざまな取り組みによって解決が図られていることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(エ)	健康の保持増進や疾病の予防のためには、健康的な生活行動など個人の取り組みとともに、健康診断や健康相談、予防接種など社会のさまざまな取り組みによって解決が図られていることを言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	思考力 判断力
2	保健の学習の振り返り	1	生涯にわたって健康的な生活を送るためには、個人が主体的に努力し、社会全体でそれを支援することが重要であることについて、理解を深めることができる。	思・判・表 (2)イ	感染症の予防及び健康を守る社会の取り組みについて、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進・回復する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合ったりしている。	発言 ワークシート	思考力 判断力